

# ニッケイ新聞

JORNAL NIKKEY SHIMBUN

DIRETOR PRESIDENTE  
RAUL M. TAKAKI

JORNALISTA RESPONSÁVEL  
Aldo Shiguti, MTb 36.982

Rua da Glória, 332 - Liberdade  
CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil  
Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

# ミランダ兄弟が偽撃の証言



25日、ミランダ氏がバロスの名に言及した瞬間 (Waldemir Barreto)

## 保健省で賄賂横行の証言も

全国が注目した25日のCPIは緊迫した空気の中、予定より2時間ほど遅れて、午後4時過ぎから始まった。この日はまず、ルイス・リカルド氏の証言から始まった。氏は2月25日に保健省とインダストリアル・パオ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### 「それはバロス氏のことだろう」

## 大統領に不正黙認の容疑?

25日に行われた上院のコロナ禍議会調査委員会(CPI)で、保健省によるインドのコロナワクチン「コバクシン」の購入契約で不正の疑いがあると訴えていたルイス・ミランダ下議(民主党・DEM)と、兄弟で保健省運輸課輸入部門主任のルイス・リカルド氏が、保健省内で賄賂を使ってまで契約を急がせようとしていたこと、さらに、この件にかんしてボルソナロ大統領が、リカルド・バロス下議(進歩党・PP)が関与していたことをすでに知っていたことを証言したこと、国に激震が走った。26、28日付伯字紙が報じている。

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

### ミランダ氏はこのあとで証言を行った

同日は3月20日、ルイス・リカルド氏と共に、保健省内の問題について、ボルソナロ大統領に直接訴えにいった際、大統領自身が「このコバクシンの件もある下院議員がかかわっていることだろう」と語ったと証言した。

この「ある下院議員」をCPIの委員たちが聞き出そうとした際、ミランダ氏は「失念した」などと言い、具体名をあげよう強要されていた。これを改めて主張していた。同氏によると、「ロドリゴ」という同僚が同様に「医薬品供給会社の男性が保健省の幹部と交渉した際、賄賂を払えば契約書にサインしてやると言われて引き下がつた」とも語っていたという。

ルイス・リカルド氏はさらに、コバクシンの購入に関しては、監査担当のレジニャ・セリア・シウヴァ・オリヴェイラ氏が自分よりも権限を持っていたこと、さらにエドゥアルド・バズエロ前保健相の解任が行われたのは、保健省内がこの問題の渦中にあったときであったこと

## 20日間続いた捕物劇に幕

### 銃撃戦で負傷し容疑者死亡



ラザロ容疑者 (Divulgacao Policia Civil)

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

### 逃亡助けた人物の捜査続く

9日の事件は、DFセイランジアに住む48歳の男性と2人の息子(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを

【既報関連】6月9日に連邦直轄区(DF)で起きた一家4人殺害事件(21歳と15歳)が銃と刃物で殺されたもので、連れ去られていた43歳の妻も、12日に自宅傍の森の中で遺体となって発見された。

犯人は11日まで現場周辺に潜んでいたが、12日にゴイアス州コカールジョーニョ・デ・ゴイアリス市に警察が、計270人に警察、ヘリコプター、センサーを











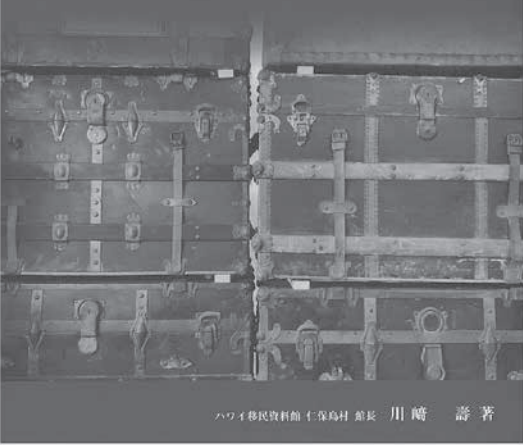
## 《記者コラム》

## 樹海

かくだいばん  
拡大版

## ハワイ日本人移民史

1868～1952（明治元年～昭和二十七年）



『ハワイ日本人移民史 1868～1952』（ハワイ移民史料館 仁保島村 館長 川崎壽著、2020年刊）

突然、日本の友人から「ハワイ日本人移民史 1868～1952」（ハワイ移民史料館 仁保島村 館長 川崎壽、2020年刊、3800円、以下『ハワイ移民史』と略）が郵送されてきた。

日伯間の郵便業務は昨年4月から停止されていると思ったから、ビックリした。一部は業務を再開しているようだ。とはいえ2月にSAL便で出して6月末着、4カ月間だから通常の2倍ぐらいにかかっている。

「ハワイ移民史料館仁保島村」という存在自体初めて知った。広島県広島市南区仁保にある私設資料館だ。入場料は無料だが、メール（kawasa.k1185@yahoo.co.jp）などで事前連絡が必要とある。

送ってくれた友人の手紙には《この本には館長の移民に対する溢れんばかりの情熱が凝縮されています》とあるが、その通りだ。A4判、全247Pには図版が満載

されており、舌を巻いた。館長の本業は建築業らしいが、忙しい本業の傍らにコソコソと長い時間をかけて移民資料を集めて、自分でこの資料館を建て、その収蔵品を織り込みながらこの移民史を編纂したようだ。

川崎館長が書いた序文には、ハワイとの関わりが紹介されている。姉がハワイの戦前移民だった関係で、真珠湾攻撃後、カリフォルニア州にあった最も反米的だった移民が集められた強制収容所に家族まるごと送り込まれたようだ。

いわく《私の義兄（従兄）は極めて反米的であるとしてハワイで逮捕され、アメリカ本土のツーレイク収容所に抑留された。妻（長姉）と子供4人の家族全員が同行した。戦後解放されると、驚くことに広島県呉市に置かれた英連邦占領軍司令部の通訳兼運転手として、姉は士官クラスの食堂の賄い方としての職を得て帰国して来



ハワイ移民史料館仁保島村の写真（同サイトより）

ました。住宅が見つかるまで数カ月の間、我が家に滞在していました。生

父の弟妹は5人もハワイに移民、全員が渡航以来定住し、それぞれの家庭

を築いています。これらの家族は3・4・5世の時代を迎え、今やその人数は在日本の我が家系を遥かにしのいでいます」との自己紹介が書かれている。つまり、日本の血筋を継ぐために館長は本家に残され、それ以外はハワイに移住したような家系に見える。家族ぐるみの深い繋がりが今もあるから、これだけの作業が根気よくできるのだと納得

米国の排日運動を受けブラジルに転住する流れ

『海外移住統計』（JICA、平成6年10月版）によれば、戦前に世界へ出た日本移民の数を県別に調べると、広島県が断トツ1位だ。約

9万7千人にもなり、全移住者の約15%を占めている。ハワイから始まり、世界に散らばっている。2位が沖縄県、3位が熊本県と続く。

ブラジルに限ってみると、戦前戦後合わせて一番多いのは熊本県で2万3575人、2位は沖縄県で2万449人、3位が福岡県の人、1万9509人、4位が北海道、5位に広島県が来る。

そして何より、米国日本人移民は、ブラジル日本人移民にとって「兄貴分」だ。明治時代にはアメリカ行きが全盛となったが、日露戦争（1904～5年）に日本が勝利したことで、欧米に危機感が生まれて黄禍論となり、日本移民排斥が強まった。

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

そして何より、米国日本人移民は、ブラジル日本人移民にとって「兄貴分」だ。明治時代にはアメリカ行きが全盛となったが、日露戦争（1904～5年）に日本が勝利したことで、欧米に危機感が生まれて黄禍論となり、日本移民排斥が強まった。

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

け、移民の側が適応すべき自粛するような内にこそ議論をつくり、批判するなら移民会社や日本政府という基調を全体的に形成していた。

「ハワイ移民史」を見てオヤッと興味深く思ったのは、明治元年（1868年）にハワイに渡った最初の日本人移民「元年者」がホノルルに着いたとき、すでに日本人が3人現地

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）

拒否事件

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）

拒否事件

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）



よく知られていた。だが外交官になる以前は、徳富蘇峰が経営する「国民新聞」の記者だった。

「在伯日本人先駆者傳」（433頁、パウリスタ新聞社、1955年）によれば、1896年、ハワイで日本移民上陸拒否事件が起きた時、古谷は特派記者として軍艦浪速で現地入り。その後、社主徳富蘇峰を説得して、ミシガン大学法科で勉強し、卒業後、国民新聞に復帰。

1902年に外交官試験に合格して、海外勤務を経て1921年には外務省通商局長に。1926年にアルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイをかねる全権大使に。帰国後、米転を断つて1929年

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

にブラジルに移住した。古谷の息子・綱正は新聞の血を引き、日本で毎日新聞論説委員になった。外交官上がりで移民した古谷は、ジュキア線セドロでバナナ園を経営した。1936年から38年まで教育普及会の会長を務めたが、終戦直後に負け組の幹部として勝ち組強硬派に真っ先に襲撃された。元ジャーナリス

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）

拒否事件

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）

拒否事件

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）



「明治拾八年に於ける布哇砂糖耕地の情景」1885年（Joseph Dwight Strong (1853-1899), Public domain, via Wikimedia Commons）

拒否事件

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）

拒否事件

『日本週報』は1882年創刊。その写真は「ハワイ移民史」74頁に出ているが、星名の姿は無かった。星名が「南米」を創刊するのは1916年だから、36年後、ハワイの歴史は古い。

その詳しい経緯が『移民の快傑・星名謙一郎の生涯 ハワイ・テキサス・ブラジル』（飯田耕二郎著、不二出版、2017年）で描かれている。

「邦字紙創立請負人」のように3紙の創立に関する輪湖俊午郎「ブラジル時報」創立者の黒石清作「プロレステ民報」の梶本北民、移民向け教養雑誌の最初「塾友」を創刊した小林美登利らも、北米での苦い経験から、刺激するような批判をさ

創世記を先導したのは北米からの転住者だった。ブラジル初の邦字紙である「南米」を創立した星名謙一郎は、ハワイで日本語新聞経営に携わった経緯を持つ。1887年、東京英和大学（現青山学院）卒業後、中国上海へ。移住民に興味を持つようになり、1891年までに契約労働者としてハワイに渡った。甘藷農園ではたらく

上陸し、転々として遂にペトロポリスにきた。つい先頃逓込使館の料理人をして居たのであるが、その頃は頭の上にお菓子箱を載せて、チャルメラの音をたてる笛を吹きながら、大道を売って歩いて居た」（PDF版）